

新	旧
<p data-bbox="490 172 777 204" style="text-align: center;">構造改革特別区域計画</p> <p data-bbox="199 252 250 284">(略)</p> <p data-bbox="185 331 548 363">4 構造改革特別区域の特性</p> <p data-bbox="199 411 250 443">(略)</p> <p data-bbox="199 491 383 523">(6) 主な産業</p> <p data-bbox="210 528 1113 596">農業では、柑橘類の栽培が盛んで、中でもマルチ栽培温州みかんやその加工品である100%生ジュースなどが市場の評価を得ている。</p> <p data-bbox="210 603 1113 713">林業においては、杉・檜を中心とした素材生産や、それを加工する製材業が盛んであり、一部事業者においては特殊な加工を施した製品を生産するなど、熊野産材の高付加価値化に努めている。</p> <p data-bbox="210 719 1113 829">水産業においては、県内有数の漁場を持ち、サンマやカツオ漁など近海漁業が盛んで、併せて真鯛等の養殖漁業も行われてきた。近年では、マグロの養殖にも取り組むなど、新たな挑戦も始まっている。</p> <p data-bbox="210 836 1113 1026">また、熊野市の大きな産業となりつつあるのが観光業であり、平成<u>26</u>年7月に世界遺産登録<u>10</u>周年となる熊野古道と近年のアウトドアブームの効果により、熊野市をはじめとする東紀州地域には、熊野古道(伊勢道)を目的とした観光客が年間25万人以上訪れるようになった。</p> <p data-bbox="210 1032 1113 1222">他に、熊野地域は、訪れる人を癒す豊かな自然が豊富で、海山には数多くの名勝と手付かずの自然が残されている。海岸部には鬼ヶ城、獅子岩、楯ヶ崎等、山間部には瀬峡、大丹倉、布引滝等の名勝があるほか、丸山千枚田などの先人から引き継いだ人の営みによる遺産も守り続けられている。</p> <p data-bbox="199 1270 327 1302">(7) 交通</p> <p data-bbox="210 1308 1113 1418">鉄道は、JR紀勢本線が名古屋と結んでいる。主要道路は、市を南北に走る国道42号に関西方面から国道309号が接続し、これに海岸部、山間部への国道311号及び主要県道が交差している。</p> <p data-bbox="210 1425 1113 1493">また、今年度、高速道路の延長である高規格道路「熊野尾鷲道路」が熊野市まで開通し、国道42号線に代わる交通体系の強化による地域経</p>	<p data-bbox="1585 137 1621 169" style="text-align: center;">旧</p> <p data-bbox="1458 172 1744 204" style="text-align: center;">構造改革特別区域計画</p> <p data-bbox="1167 252 1218 284">(略)</p> <p data-bbox="1153 331 1516 363">4 構造改革特別区域の特性</p> <p data-bbox="1167 411 1218 443">(略)</p> <p data-bbox="1167 491 1350 523">(6) 主な産業</p> <p data-bbox="1178 528 2080 596">農業では、柑橘類の栽培が盛んで、中でもマルチ栽培温州みかんやその加工品である100%生ジュースなどが市場の評価を得ている。</p> <p data-bbox="1178 603 2080 713">林業においては、杉・檜を中心とした素材生産や、それを加工する製材業が盛んであり、一部事業者においては特殊な加工を施した製品を生産するなど、熊野産材の高付加価値化に努めている。</p> <p data-bbox="1178 719 2080 829">水産業においては、県内有数の漁場を持ち、サンマやカツオ漁など近海漁業が盛んで、併せて真鯛等の養殖漁業も行われてきた。近年では、マグロの養殖にも取り組むなど、新たな挑戦も始まっている。</p> <p data-bbox="1178 836 2080 986">また、熊野市の大きな産業となりつつあるのが観光業であり、平成<u>16</u>年7月に世界遺産登録された熊野古道と近年のアウトドアブームの効果により、熊野市をはじめとする東紀州地域には、熊野古道(伊勢道)を目的とした観光客が年間25万人ほど訪れるようになった。</p> <p data-bbox="1178 992 2080 1182">他に、熊野地域は、訪れる人を癒す豊かな自然が豊富で、海山には数多くの名勝と手付かずの自然が残されている。海岸部には鬼ヶ城、獅子岩、楯ヶ崎等、山間部には瀬峡、大丹倉、布引滝等の名勝があるほか、丸山千枚田などの先人から引き継いだ人の営みによる遺産も守り続けられている。</p> <p data-bbox="1167 1230 1294 1262">(7) 交通</p> <p data-bbox="1178 1268 2080 1378">鉄道は、JR紀勢本線が名古屋と結んでいる。主要道路は、市を南北に走る国道42号に関西方面から国道309号が接続し、これに海岸部、山間部への国道311号及び主要県道が交差している。</p> <p data-bbox="1178 1385 2080 1495">また、平成25年度には、高速道路の延長である高規格道路「熊野尾鷲道路」が熊野市まで開通する予定であり、国道42号線に代わる交通体系の強化による地域経済の活性化が期待されている。</p>

済の活性化が期待されている。

7 構造改革特別区域計画の実施が構造改革特別区域に及ぼす経済的社会的効果

(略)

(1) 観光客数

熊野古道の世界遺産登録後、増加の傾向が見られたものの、一時の熱狂的なブームが去るにつれ、観光客数は横ばいとなっている。

しかし、平成23年9月の台風12号以降は、風評被害の影響などもあり減少傾向にある。本市が台風から復興したというアピールのためにも、「どぶろく」や「地域特産物を原料とした果実酒・リキュール」などの新たな地域資源を活かし、観光客の増加につなげる。

(単位：千人)

平成24年度実績	平成29年度目標
1, 185	2, 000

(2) グリーンツーリズム・ブルーツーリズム体験者数

旅行形態の変化において、グリーンツーリズム、ブルーツーリズム等の田舎体験のニーズが高まっており、徐々にではあるが参加者を増やしている。今後、更にその数を増やすため、農家民宿などで提供する「どぶろく」や「特産柑橘の果実酒」の果たす役割は大きく、田舎体験への興味を促すきっかけとして期待される。

(単位：人)

平成24年度実績	平成29年度目標
3, 367	5, 000

(3) 農家民宿や農園レストランによる特定酒類の製造件数

農家の「どぶろく」や「特産柑橘の果実酒」製造により、農家民宿や農園レストランの交流事業が促進される。

また、生産から製造・提供までを自らが実施する新しい農業経営への新規参入が進めば、農家の安定した収入の確保につながる。

(単位：件)

平成24年度実績	平成29年度目標
1	2

7 構造改革特別区域計画の実施が構造改革特別区域に及ぼす経済的社会的効果

(略)

(1) 観光客数

熊野古道の世界遺産登録後、増加の傾向が見られたものの、一時の熱狂的なブームが去るにつれ、観光客数は横ばいとなっている。

しかし、平成23年9月の台風12号以降は、風評被害の影響などもあり減少傾向にある。本市が台風から復興したというアピールのためにも、「どぶろく」や「地域特産物を原料とした果実酒・リキュール」などの新たな地域資源を活かし、観光客の増加につなげる。

(単位：千人)

平成23年度実績	平成24年度目標	平成29年度目標
1, 017	1, 700	2, 000

(2) グリーンツーリズム・ブルーツーリズム体験者数

旅行形態の変化において、グリーンツーリズム、ブルーツーリズム等の田舎体験のニーズが高まっており、徐々にではあるが参加者を増やしている。今後、更にその数を増やすため、農家民宿などで提供する「どぶろく」や「特産柑橘の果実酒」の果たす役割は大きく、田舎体験への興味を促すきっかけとして期待される。

(単位：人)

平成23年度実績	平成24年度目標	平成29年度目標
1, 844	2, 800	4, 500

(3) 農家民宿や農園レストランによる特定酒類の製造件数

農家の「どぶろく」や「特産柑橘の果実酒」製造により、農家民宿や農園レストランの交流事業が促進される。

また、生産から製造・提供までを自らが実施する新しい農業経営への新規参入が進めば、農家の安定した収入の確保につながる。

(単位：件)

平成23年度実績	平成24年度目標	平成29年度目標
1	2	5

1

5

(4) 地域特産物を原料とした果実酒・リキュールの製造件数
農家だけでなく市内の意欲的な事業者による「地域特産物の果実酒・リキュール」の製造という地域資源を活かした取り組みで観光客をターゲットとした新しいビジネス展開が促進される。

(単位：件)

平成 24 年度実績	平成 29 年度目標
0	2

(略)

(別 紙)

1 特定事業の名称

709 (710) 特産酒類の製造事業

2 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

構造改革特別区域内において生産された地域の特産物である農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、レモン、マイヤーレモン、柚子、又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料とした果実酒又は地域の特産物である農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、ニンニク、トマト、たかな、しょうが、ほうれん草、さつま芋、ハバネロ、ブートジョロキア、人参、レンコン、オクラ、レモン、マイヤーレモン、柚子、又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料としたリキュールを製造しようとする者。

(略)

5 当該規制の特例措置の内容

当該規制の特例措置により、構造改革特別区域内において、本市が指定する地域の特産物である農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、レモン、マイヤーレモン、柚子、又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料とした果実酒、又は地域の特産物で

(4) 地域特産物を原料とした果実酒・リキュールの製造件数
農家だけでなく市内の意欲的な事業者による「地域特産物の果実酒・リキュール」の製造という地域資源を活かした取り組みで観光客をターゲットとした新しいビジネス展開が促進される。

(単位：件)

平成 23 年度実績	平成 24 年度目標	平成 29 年度目標
0	0	2

(略)

(別 紙)

1 特定事業の名称

709 (710) 特産酒類の製造事業

2 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

構造改革特別区域内において生産された地域の特産物である農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、_____又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料とした果実酒又は地域の特産物である農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、ニンニク、トマト、たかな、しょうが、ほうれん草、さつま芋、ハバネロ、ブートジョロキア、人参、レンコン、オクラ、_____又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料としたリキュールを製造しようとする者。

(略)

5 当該規制の特例措置の内容

当該規制の特例措置により、構造改革特別区域内において、本市が指定する地域の特産物である農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、_____又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料とした果実酒、又は地域の特産物である農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、

ある農産物（梅、新姫、シマサルナシ、温州みかん、デコポン、はるみ、ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、ニンニク、トマト、たかな、しょうが、ほうれん草、さつま芋、ハバネロ、ブートジョロキア、人参、レンコン、オクラ、レモン、マイヤーレモン、柚子、又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料としたリキュールを製造しようとする場合には、酒類製造免許に係る最低製造数量基準（6キロリットル）が果実酒については2キロリットル、リキュールについては1キロリットルにそれぞれ引き下げられ、酒類製造免許を受けることが可能になる。

当該特例措置の適用により、小規模な事業者も果実酒やリキュールを通じ地域資源を活用し、観光客をターゲットとした新しいビジネス展開を図ることができ、観光客の増加を経済効果につなげることができる。

なお、当該特定事業により酒類の製造免許を受けた場合、酒税納税義務者として必要な申告納税や記帳義務が発生し、税務当局の検査及び調査の対象とされる。

市は、無免許製造を防止するために制度内容の広報周知を行うとともに、酒税法の規定に違反しないよう、指導及び支援を行う。

ポンカン、きよみ、夏みかん、せとか、ブルーベリー、ニンニク、トマト、たかな、しょうが、ほうれん草、さつま芋、ハバネロ、ブートジョロキア、人参、レンコン、オクラ、_____又はこれらに準ずるものとして財務省令で定めるもの。）を原料としたリキュールを製造しようとする場合には、酒類製造免許に係る最低製造数量基準（6キロリットル）が果実酒については2キロリットル、リキュールについては1キロリットルにそれぞれ引き下げられ、酒類製造免許を受けることが可能になる。

当該特例措置の適用により、小規模な事業者も果実酒やリキュールを通じ地域資源を活用し、観光客をターゲットとした新しいビジネス展開を図ることができ、観光客の増加を経済効果につなげることができる。

なお、当該特定事業により酒類の製造免許を受けた場合、酒税納税義務者として必要な申告納税や記帳義務が発生し、税務当局の検査及び調査の対象とされる。

市は、無免許製造を防止するために制度内容の広報周知を行うとともに、酒税法の規定に違反しないよう、指導及び支援を行う。